



# BLACK JAXX

## The Real Face

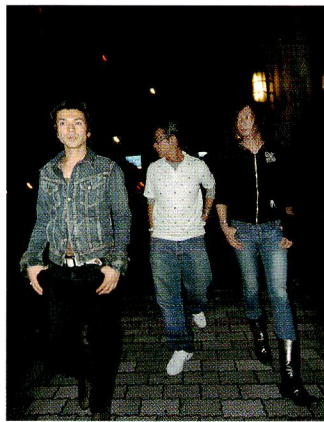
取材・文／竹中 聡（本誌）撮影／鈴木誠一  
取材協力／Fforce communications LAB.TRIBE α-station

### 今夜、京都で一番熱いのは「LAB.TRIBE」だよ

「でも今夜一番熱いのは『LAB.TRIBE』だよ。武田真治はそう言った。その日は06年ドイツW杯開幕の夜であり、サムライ・ブルーに捧げる希望はまだあまりに純粋で、もの凄い高揚感が日本中を覆っていた。その夜をして、サラリと開幕戦に負けない温度を自分たちが放ってみせると言ったのには訳がある。

「BLACK JAXX」名義での初めての京都は、「WORLD」だった。「おとなしい人が多いのかなっていうイメージだったんですよ。どやどや盛り上がるんだ？って思ってたところも、ものすごい盛り上がった。ビックリした。京都スゴイって。結構、衝撃的だった（DJ DRAGON、以下D）。

一度目は「LAB.TRIBE」だった。昨年のことだ。本誌でも子細を紹介した「PMOI」。「METRO/etw」[WORLD]「LAB.TRIBE」[collage]を舞台にクラブサーキットとして開催されたイベント。「どの会場も、等しく高温でしたね。当たり障りなく話題をつないだつもりだったが、敏感に反応された。「いやあ、こんな口答えもみっともないですけれど、僕らの「LAB.TRIBE」は凄かったですよ（武田真治、以下T）」「あの日はね、京都中がおかしかったよね（D）」。それだけの自



信が彼らにはあった。だからW杯を向こうにまわしても負けないと言いつつ切れた。

### 最も京都ステイを熱く語るの意外にも、いしだ壱成だった

それぞれに京都の原体験はある。意外にも、最も経験豊富なのはいしだ壱成だった。「仕事だけじゃなくて、普通に旅行でも来ますよ。友達の俳優さんと一緒に来たりとか。陰陽師が大好きだったりして。ウチの家系をたどっていくと京都らしいんですよ。結構昔らしいんですけど。だから2歳とか3歳の時に、京都に連れられてきた記憶があるんです。京都タワーを見た記憶が。あんまり国内旅行はしなくて、海外へ行っちゃうんですけど、京都は別。よく行く美味しすぎ焼きやさんがあるし（笑）。聞けば「モリタ屋」だと言う。「あと先斗町のどこだったかな。店名ど忘れしちゃった。美味しい和食屋さんがあるんですよ。携帯に入ってたっけな。あれ？出てこないや（笑）。何だっけなあ、何か人の名前っぽい名前前でカウンスターしかなくて」。なんとというか、少年っぽく語る。「とにかく、そそろ歩きは好きですよ。嵯峨野の方を散歩したりとか。誰も来ない好きなお寺があるんだけど、人には言いたくないような（笑）」。むしろ仕事では来たくない？「来たとしても、残りたい」。他に好きな場所は「さざ西陣」だったり、地藏谷の温泉だったり。何だか京都を教わっているような気になってきた。こちらの商売を返上である。



# 京都のことは、良く知っている。だから一番、熱い夜にできる。

## 京都のクラブシーン創生期を 見ているキャリアは強い

DJ DRAGONは「忖成が熱く語って  
たと思いますけど」と笑いながら、自身の  
原体験を語る。「僕も京都は結構深いですよ。  
一番最初は『Container』だったかな。その時  
はね、集まってる人が変な人が多かった。  
『京都って変わった人が多いなあ』と思いま  
したね。何だろう、東京で言う美大っぽい  
人が多いなあ。それまでは『関西大阪』  
って思ってたはずなんです。みんな気さ  
くで陽気っていう。それが京都は秘めた  
感じっていうか、大阪と違って解けるのは  
簡単だけど、京都の人は一瞬身構える人が  
多いなあ。難しい人は多いですよ。で  
も気が付くと付き合いが長くなってる。そ  
ういう人が街によく出てますよね。人が街  
によく現れる」。京都クラブシーンの創生  
期に立ち会った、長いキャリアは強い。

## 入浴の回数は数知れず 冷静に見ている役者ひとり

ミュージシャンや役者の面々が仕事で京都  
を訪れても、なかなか自由に動けないことが  
多いものだ。この日、新幹線に乗り遅れたD  
J DRAGONに「乗り遅れはつたでしょ」と  
メールを送ったという武田真治、「メール  
はね、傷つかないように、やんわりと思っ  
て京都弁で(笑)。僕は撮影で若い頃から幾  
度となく来ていて、京都の撮影所ってユニオ  
ンがしっかりしているから、夕方5時とかに  
キッチリ終わるんです。遅くても9時とか。



だから夜ヒマな  
んです(笑)。そ  
の度にクラブと  
かに行くんです  
けど、その時の  
印象は、音楽を  
『体感する』とい  
うよりは『聴き  
込んで』っていい  
う感じでした。ね  
撮影で来ると平

日が多いので、(週末の) イベントに当たっ  
てなかったから、余計にそうだったのかもし  
れないですけどね。やっぱり違えますね」。

## 今年の9・22に思うもの 今年の9・22に期すること

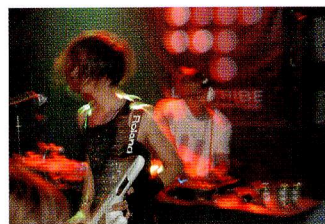
今年も、昨年と同じ日に、昨年と同様のイ  
ベントがある。取材時点では「いまさっき  
聞いたとこで、みんな『行きたい行きたい』  
つつてんでんですけど、まだ東京に戻ってス  
ケジュールを見ないと解らないんですよ  
(笑) (D)」。でも、どんな形でも参加した  
いよね (T)。「参加する意味のあるイベン  
トだと思ってるんで、続けていくっていう  
意味でも2回目もその次も、ぜひ参加した  
い (D)」。解る限りのスケジュールでは、  
「忖成しだだよ」ということだったのだ  
が、そのいしだ忖成は、その夜のために、  
Aからの弾丸ツアーを敢行することで、め  
でたく揃って参加が決まった。

去年を越えるために必要なのは何だろ  
う? 「近隣(の都市) から来る人もいるだ  
ろうし、これを機会に東京からだって京都  
に来る人もいると思うしね。そういうとこ  
ろで色々と交流ができれば面白いだろうな  
と思います。夜になると音が鳴り出すん  
だけど、昼は昼でアトがあちこちで観れ  
るみたいなところがあるといいな。京都ってそ  
ういうのできる所が、いっぱいありそ  
うじゃないですか (D)」。

## 彼らはきつと知っている 京都が「粋」を好むことを

イベント直前にゲスト出演したαステ  
ーションの番組で、谷口キヨコ嬢に意気込み  
を訊かれたいしだ忖成が「もうね、今日が  
最後だからいね」とポツリと言った、「何  
の最後だよ(笑)。これからCD出るっちゃう  
一話でしょ。遺作になっちゃうよ(笑) (T)」。  
「僕らライブバンドでしょ、ある意味、しん  
みり聴かれるとこも困る(笑) (D)」と  
沸かせてみせる。決して単なる企画モノのユ  
ニットなどではない。彼らが年齢や職業を越

えた仲間であることは、見ていけば解る。  
「僕らみんな30オーバーなんです。で  
も子供がいるから遊ばなくなつたとか、ク  
ラブは卒業したとか、『そういうんじゃない  
んじゃない?』ってのが僕らが夜にやる意  
味で。皆で楽しく夜つくるよ、つてこ  
で始めたんです。『若いヤツだけに夜とられ  
んなよ』と (D)」。僕たち、やってる側の  
テンションは変わらないんです。で、あ  
のとき(昨年の9月22日) 初めてクラブに  
来た人もいたと  
思うんですよ。  
でも僕らは毎晩  
こういう夜を過  
ごして、だ  
からきつと京都  
でも、もつと時  
間を探しに来て  
欲しいな (T)」。  
「人が街に表  
れている」と京



都を表し、「夜をとられるな」と街遊びをし  
なくなつた世代に一言づつ、「時間を探し  
に来い」と誘う。粋なことを言う。今はも  
う、W杯への高揚感保たれていないかも  
しれないが、京都人が好む粋人がステージに  
立つ夜を、一人の大人として楽しみに待とう  
ではないか。

## BLACK JAXX

ブラックジャックス

DJ DRAGON、いしだ忖成(Key)、武田真治(Sax)  
によるバンド(「ユニット」ではなく「バンド」と、  
DJ DRAGONは表す)。15年以上のDJキャリアを持つ  
サウンドマスターDJ DRAGONはもちろんだが、  
一流の俳優としても名高い武田真治は'96年のソロ作  
品ではいち早くN.Y. HOUSEサウンドを取り入れる孤  
高のsax playerとして、いしだ忖成も俳優としてだ  
けでなく、天性的な感覚を持ち、子守唄はポップマ  
レーやデビッドボウイだったというプリンスとして、  
いずれも高い音楽性を持つ。

## Information



KYOTO JAZZ MASSIVE  
(沖野修也・沖野好洋)



MONDO GROSSO  
(大沢伸一)



FANTASTIC PLASTIC  
MACHINE (田中知之)

# kmf2006

KYOTO MUSIC FESTIVAL

昨年9月22日京都を席巻したクラブサーキット・ライブイベント「FPM10」。  
今年には「kmf2006 KYOTO MUSIC FESTIVAL」とタイトルを変え、同じく  
9月22日に Kyoto Jazz Massive・MONDOGROSSO・FPM (k・m・f) の3組をメ  
インキャストに、彼等ゆかりの日本を代表するアーティストが30組以上入  
浴、さらにスケールアップを果たす予定。本文中にもあるとおり、BLACK  
JAXXも登場。昨年の2200人を超える動員が確実視されている。

kmf2006 KYOTO MUSIC FESTIVAL  
<http://www.kmf2006.com>

kmfREDIO  
α-station 89.4MHz 毎週金曜日25:00~26:00 ON AIR中  
<http://www.fm-kyoto.jp>